

周産期医療・看護と保健指導 **ペリネイタルケア** 2024.12月号

病態のキホン、服薬指導、家族フォローまで 助産師の「かかわりポイント」がわかる！
メンタルヘルス不調・発達障害を抱える妊産婦さんの
産前産後サポート

プランナー：西郡秀和 福島県立医科大学／日本周産期メンタルヘルス学会理事

特集

メンタルヘルス不調や発達障害を抱える妊産婦への支援は、チーム医療が最も重要です。中でも特に、妊産婦に実際に寄り添っている助産師と精神科医のスムーズな連携が大切です。本特集では、「事例」を挙げて、各病態の基本知識、服薬指導、家族のフォローまで分かりやすく解説します。精神科医の視点から助産師に対して、①実はここまで対応してほしい、②ここは気をつけてほしい、③こうすれば支援にもっと自信がもてる、④こうすれば精神科医との連携がよりスムーズになる、などといった実践的なアドバイスも盛り込んだ内容です。

【総論】

1 妊産婦メンタルヘルスの現状と支援対策

渡邊博幸 学会会木村病院 院長

【事例で学ぶ：精神的にフォローが必要な妊産婦への対応】

2 うつ病

菊地紗耶 東北大学病院 精神科 准教授

3 双極性障害(産褥精神病も含める)

竹内 崇 東京医科歯科大学精神科 准教授

4 不安症・強迫症

清野仁美 兵庫医科大学臨床医学系講座精神科神経科学 講師／病棟医長

5 境界性パーソナリティ障害

安田貴昭 埼玉医科大学総合医療センター神経精神科 准教授

6 統合失調症

根本清貴 筑波大学医学医療系精神神経科学 准教授

7 摂食障害

岡島美朗 自治医科大学 精神医学講座

8 発達障害(自閉スペクトラム症・ADHDなど)

藤平和吉 利根中央病院 精神神経科 部長／

群馬大学医学部 非常勤講師

9 ボンディング形成不全

山下 洋 九州大学病院 子どものこころの診療部 特任准教授

読者ターゲット

20代から60代の助産師、看護師、保健師、産婦人科医

ADポイント

女性に寄り添うケアを追究する医師・助産師ら周産期スタッフが協働するための最新の知識が満載。周産期に用いるさまざまな物品のアピールが期待できます。

広告締切

申込締切日：2024.10.7 版下出版社必着：4C 2024.10.7 1C 2024.10.21 綴込 2024.10.24

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取り扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。